

福井火力発電所三国 1号機の主タービン点検について

平成25年3月15日
北陸電力株式会社

当社は、福井火力発電所三国 1号機（定格出力：25万kW）において、主タービンの振動が高めに変動する現象が発生したことから、監視を強化しておりましたが、今後の電力の安定供給のため、明日（3月16日）に発電を停止し点検を実施することといたしました。

原因は現在調査中ですが、点検期間は2週間程度を見込んでおります。

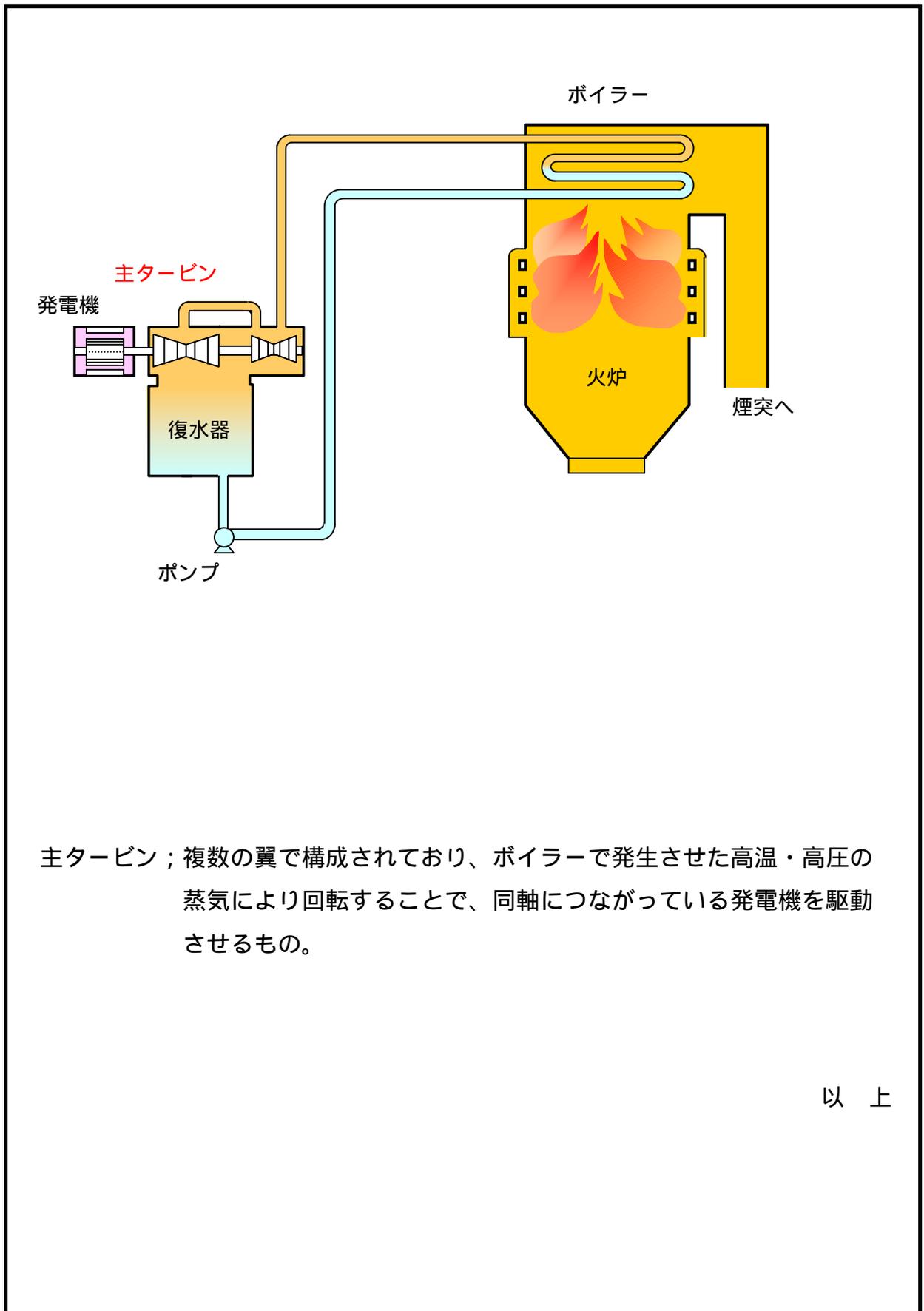
なお、今回の停止により供給力は25万kW低下いたしますが、当面15%以上の予備率を確保できる見込みです。

主タービン

複数の翼で構成されており、ボイラーで発生させた高温・高圧の蒸気により回転することで同軸につながっている発電機を駆動させるもの。

以 上

【主タービン 概要】



主タービン；複数の翼で構成されており、ボイラーで発生させた高温・高圧の蒸気により回転することで、同軸につながっている発電機を駆動させるもの。

以上